



公益財団法人

京都府国際センター

Kyoto Prefectural International Center

NEWS

Vol. 97

2023年 冬号

目次

- 京都府国際センターは京都テルサへ移転しました…………… 1
- 事業報告、京都にほんごRingsが文化庁長官表彰を受賞しました …… 2
- 府内の日本語教室の取り組み、JICA京都デスクから …………… 3
- 国際交流員の活動紹介、京都府国際センターからのお知らせ …… 4

京都府国際センターは京都テルサへ移転しました！

当センターは10月1日、京都市南区の京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)へ移転しました。移転に伴い電話番号などが下記のとおり変更になりました。

公益財団法人 京都府国際センター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地 京都テルサ東館3階

電話番号(代表): **075-681-2500**

FAX番号: **075-681-2508**

【開館時間】 10:00~18:00

【休館日】 火曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

【センターの相談窓口】



京都テルサ 東館外観

名称	電話番号	受付時間	備考
京都府多言語生活相談(23言語) ※ウクライナ語は予約制	075-681-4800	10:00~17:00	メール(日英のみ) Zoom相談も可 soudan@kpic.or.jp
外国人留学生等支援相談	075-681-2222	水・土・日 10:00~17:00	予約制 counsel@kpic.or.jp
ビザ相談		毎月第4日曜 13:00~16:00	予約制(一人30分) Zoom相談も可
法律相談		隔月第2日曜 13:00~16:00	

詳しくは当センターホームページをご覧ください。

今後とも多文化共生の地域づくりに向けて多彩な取組を実施してまいります。

皆様のご利用をお待ちしています！



当センターでは、府域で「外国につながりをもつ子どもの居場所づくり」をしている団体、グループを支援しています。

支援メニュー（対象：京都市を除く府域の非営利団体）

1. 研修会の共同実施：講座の企画、講師謝金や必要経費の負担、講師の紹介など

テーマ

- 複数言語の環境で育つ子どもの言語発達の特徴
- 言語の発達状況を踏まえた日本語や教科学習支援の方法
- 他地域の活動事例の紹介 ● 保護者や学校との連携方法
- 当事者（外国ルーツの「元」子ども）のお話

2. 学校や教育委員会訪問の際の資料作成や同行

3. 活動立ち上げにあたっての情報提供：グループ運営の方法や参加者の集め方、支援方法など



昨夏には、八幡市で外国につながりをもつ子どもの学習支援活動を行っている方々を主な対象とした研修会を開催しました。子どもが自発的に学びたくなる環境づくりについて学び、学校とは違う「地域」で何ができるのかグループワークで考えました。

子どもは自分で学ぶ力を持っており、学校でも日本語の力は蓄積されていく、大人が何かを無理やり教えようとするより、言葉を発したくなる、日本語で表現をしたくなる状況を作る、子どもの表現を大人は「整える」くらいがちょうどいいのだということ学びました。

地域の活動の特徴は、子どもが様々な背景をもった大人（大学生からシニア世代まで）と接することができ、自分のペースと興味に合わせて学習活動ができることにあります。グループワークでは、絵が好きなら小学生なら、絵を描いて、その絵の説明を単語レベルから始め少しずつ長い文章にしていく、出来上がったなら身近な人に見せ、読んで聞いてもらう、あるいは、地域のイベントに参加して地域の人と交流する中で経験を伴った言語の習得を促すなど、子どもの背景、興味や気持ちを考慮したいいろいろな活動アイデアを共有することができました。

外国につながりをもつ子どもの居場所づくりに興味のある方は、
京都府国際センターまでご相談下さい。

京都にほんごRingsが文化庁長官表彰を受賞しました！

当センターの重要な事業パートナーであり、今年度設立20周年を迎えた京都にほんごRingsがこの度、令和4年度文化庁長官表彰を受賞しました。

京都にほんごRingsは京都府内の23の教室が参加する日本語教室ネットワーク組織であり、日本語学習支援に係る情報共有や課題解決のプラットフォームとして機能しており、地域日本語教室の活動を持続可能なものとするのに重要な役割を果たしています。とりわけ、当センターとの協働により実施してきたボランティア養成講座や研修会では、日本語学習支援人材の養成に取り組んできており、養成された人材を中心にこれまで7市町において新たに教室が立ち上がるなど、府内における日本語教室空白地域の解消に努めてきました。

京都にほんごRingsの活動は京都府における日本語教育体制の整備

を進めるもので、ひいては外国人住民の社会参画や多文化共生社会の推進に大きく貢献しており、当センターとしても今後も引き続き連携・協働して取り組みを進めていきたいと思っております。

京都にほんごRings
www.kyo-rings.net



表彰式



京都府知事表敬訪問

府内の日本語教室の取り組み

「夢気球」独自のボランティア養成講座を初開催（城陽市）

日本語支援ボランティア団体「夢気球」は2011年に設立され、城陽市国際交流協会などを拠点に活動しています。10周年の節目を迎え、これまで京都にほんごRingsの研修チームに講師を依頼してきたボランティア養成講座を協会と共同主催で初めて独自で開催することになりました。一昨年6月に検討委員会を立ち上げ、2週間に1度会議を開いて準備を重ね、昨年10月によりやく開催が実現しました。

カリキュラム作成にあたっては、これまでの養成講座の内容をベースに、日本語のおもしろさや特徴、支援者自身の活動事例の紹介など、新しい内容を加えました。全8回の講座で何をどのような順番で教えるか、取捨選択に苦労しました。

各回の講座は、主に検討委員会のメンバーが各々1ないし2講座を担当し、講座内容の詳細については、各担当者に一任しました。

受講者は15名。海外生活や留学経験者、教職関係者、仕事上外国人との関わりがある方など様々で、現役世代の方が多く、中には子育て世代の方の参加もありました。日本語支援への意識が高く、皆さんとても熱心に受講されていました。最終日には受講者に修了証が手渡され、講座修了後の交流会でも、



活動の様子を積極的に支援者に尋ねる受講者の姿が見られました。

普段、支援者は学習者と1対1で、それぞれのスケジュールにあわせて活動しており、支援者同士が顔を合わせる機会が少ないため、今回の講座は、支援者にとっても他の支援者がどのように教えているかを知るよい機会になりました。

自前の養成講座は初めての試みで、今後、受講者の意見等も踏まえながら、さらにカリキュラムの改善を図っていく予定です。

支援者自らが講師となり、知恵を出し合っ教室の新たな担い手を育てることで、地域の日本語支援活動の裾野が広がっていくことを願っています。

（「夢気球」検討委員会リーダー 上杉順子さんにお話を伺い、センターで記事をまとめました。）



JICA京都デスクから

「どローカルごはん」で世界を旅してみませんか？

開発途上の様々な国に派遣され、約2年間、現地の課題解決のために活動するJICA海外協力隊。彼らが現地で食べたごはんを、日本にある食材でもつくれるように少しアレンジし、レシピ化した書籍が出版されました。その名も「くらして初めて知った どローカルごはん」。

世界66カ国の料理の作り方と、料理に関連したコラムが紹介されています。

JICAは、書籍と合わせて図書館や資料館に展示できる「パネル」を作成し、様々な場所でパネル展も開催しています。JICA海外協力隊のHPに、人気YouTuberが料理を再現した動画もあります。是非ご覧ください。



www.jica.go.jp/volunteer/localgohan/index.html

発行・編集：青年海外協力隊大阪府OB・OG会

国際交流員の活動紹介

京都府国際センター国際交流員のケントです!

私は2021年10月から国際交流員として府内各地で様々な活動をしています。

学校訪問では、子どもの世界観を広げることを目的として、フランスの文化や習慣、歴史などを紹介しています。ある学校では、フランスと日本との社会問題(若者の貧困)について生徒たちと話し合う機会もありました。

フランスの政治や国際関係について話したり、異文化コミュニケーションをテーマにワークショップを行ったりする国際理解講座も実施しています。

府内の市町村、市町村国際化協会、学校等で国際交流員



の出前講座を行っていますので、国際理解や多文化共生を促進するイベントがありましたら、是非ご依頼ください。

■国際交流員の派遣について

www.kpic.or.jp/soudan/koryuin.html

<次回の国際理解講座のお知らせ>

日時: 2023年2月25日(土)

14:00~16:00

場所: 京都府国際センター

講師: イエ・ジェシカさん(京丹后市国際交流員)

詳細・申し込み:

www.kpic.or.jp/soudan/koryuin/kouza.html

京都府国際センターからのお知らせ

京都にほんごRings 20周年記念事業 地域日本語教室シンポジウム 「地域の日本語教室と多文化共生のこれから」

日時: 2023年1月28日(土) 13:30~16:00

場所: ZOOMウェビナー(定員200名・要事前登録)

内容: 基調講演「共生社会」の実現におけるコミュニケーションの重要性

講師: ウスビ・サコ氏(京都精華大学前学長)

パネルディスカッション: 文化庁、京都府、当センター、府内の日本語教室関係者

問い合わせ: 京都にほんごRings メール: kingswb22@gmail.com www.kyo-rings.net/now/20th

~賛助会員を募集しています~

当センターが実施する様々な地域国際化事業や団体運営の財源に充てるため、趣旨にご賛同いただける皆さまを対象に賛助会員を募集しています。

【会費】 個人会員/年額 1口 3,000円
団体会員/年額 1口 10,000円

【特典】 ・センター情報誌など定期刊行物の送付
・当センター主催の各種講座等への優先参加
・当センター内の有料スペースを会員料金で利用可能
・他団体との提携による会員特典

入会方法など詳しいことはHPをご覧ください。

www.kpic.or.jp/about/sanjo.html



パスポート写真撮影のご案内

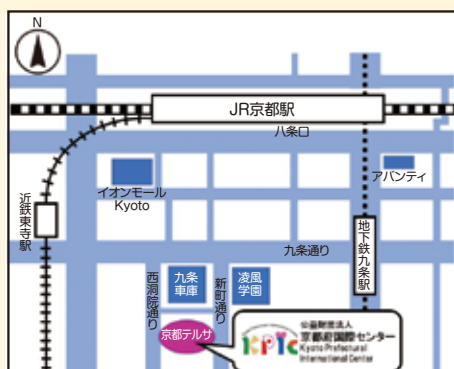
収益事業として、パスポート用の写真撮影を行っています。

【場所】 京都駅ビル8階
(京都府旅券事務所の隣に併設)

【営業時間】 月曜日~金曜日 10:00~16:30
(13:00~13:45 除く)

【撮影料金(税込)】
2枚 1,430円/4枚 1,980円

【お問い合わせ】
TEL 075-342-5002



公益財団法人京都府国際センター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館3階

Tel : 075-681-2500

Fax : 075-681-2508 E-mail: main@kpic.or.jp

www.kpic.or.jp

facebook www.facebook.com/kpic.kyoto

開館時間/午前10時~午後6時

休館日/火曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)

公益財団法人京都府国際センター NEWS Winter 2023 冬号 第97号

編集・発行/公益財団法人 京都府国際センター Kyoto Prefectural International Center

